



久保田由夫 ほっと通信



NO. 99
2020. 4月号
【部内資料】



発行 くぼたよしお事務所 ☎42-6361 fax 42-5630

<久保田由夫のブログ・ツイッター・フェイスブックもご覧ください>



<季節の写真>

信州国際音楽村のスイセン畑。
今年は、予定していた「すいせん祭り」は中止となりました。

◆コロナウイルス感染症がさらに大きな問題となっている。自粛は大切なことですが、自粛を実効あるものにしていくためには、自粛に伴う損失への補償など財政支援などがセットでなければならない。◆日本共産党上田市議団は、3月23日第二次分となる「新型コロナウイルスへの対応に関する緊急申し入れ」を土屋陽一市長と峯村秀則教育長に行った。内容は、相談体制の充実、迅速で的確な情報提供、税金の納付猶予や減額免除、経済対策、保護者負担の軽減などの6項目です。◆田中橋の開通など台風災害からの復旧・復興が進んでいるが、上田市関係だけでも1,200カ所以上の被害があり、内村橋のように令和4年7月までかかる事業もある。◆「上田市防災支援協会は、上田市の建設業者が力を集結し、『地域の安全と安心を守る』という理念」(HPより)で活動されており、復旧・復興事業でも重要な役割を担ってもらっていることに感謝したい。◆上田映劇で「米軍(アメリカ)が最も恐れた男 カメジロー 不屈の生涯」の上映があった。瀬長亀次郎氏の演説や230冊にのぼる日記ノートには、多くの人々の心を揺すぶる沖縄の真の言葉がある。瀬長氏の「小異を捨てずに大同につく」は、今の「オール沖縄」につながっているキーワードであるとともに、現在に通ずるものである。(くぼた よしお)

「選挙公報は次回選挙から市のHPへ掲載」 (3月議会代表質問の続報)

【再生可能エネルギーの普及】

質問 上田市地域新エネルギービジョンの進捗状況と2020年度以降の計画はどのように考えているか。

答弁 家庭用太陽光発電設備は、これまで5,200件を超える補助金交付事業を実施し、2019年3月末において温室効果ガスを約1万トン以上削減し、目標に対して80%の導入を達成した。地球温暖化対策に向けて、防災面など新たな視点を交えて、地域特性を生かした再生可能エネルギーの導入目標を新たに設定し、地球温暖化対策を推進していく。

【家族農業の10年の取り組み】

質問 国連が呼びかけた「家族農業の10年」(2019~2028年)がスタートしたが、上田市の取り組みはどうか。

答弁 上田市農業も、小規模農家や兼業農家に支えられており、また農業、農村の環境を維持していく上で、家族農業などの小規模農家が重要な役割を果たしている。家族農業など小規模農家に、地域における営農活性化の活動支援や、中山間地域農業直接支払事業、集落営農組織の設立や、法人化などの支援に努めている。また、直売所機能の向上や効率化への支援に努めている。

【森林の適正な管理】

質問 「違法伐採の荒廃地386ヘクタール」(林野庁の資料:毎日新聞1月30日付)とあるが、上田市における森林の適正管理の状況はどうか。

答弁 森林法では、森林の立木を伐採する際には、市町村長に森林の所在、伐採面積、伐採後の造林方法などを記載した伐採及び伐採後の造林の届出書を提出しなければなりません。市内では、年に数件程度届出を提出せずに伐採する事例がある。届出書を提出するよう適正に指導している。かけがえのない森林を次世代へ引継ぎ、維持していくためには、森林所有者や林業関係者に加え、自治体や企業等の幅広い関係者が連携して森林資源の適切な利用を進めながら、間伐や主伐後の再造林など、適期に適正な森林整備を推進することが重要である。

【選挙公報をHPに掲載を】

質問 若者は、スマホを自由に使いこなす世代。選挙公報をホームページに掲載することへの選挙管理委員会の見解は。

答弁 立候補者の考えを広く有権者に伝える貴重な機会なので、次回の選挙からは選挙公報作成後、速やかに市のホームページへ掲載する。

【子どもの貧困対策】

質問 子どもの貧困対策法は2019年に改正された。今後の具体的な取組についてはどうか。

答弁 子どもの貧困対策は、対象となる子どもに対する差別や偏見を助長することがないように十分に留意して、未来を担う子どもたちのため、それぞれの課題を解決していくという強い意識を持ちながら推進していく。

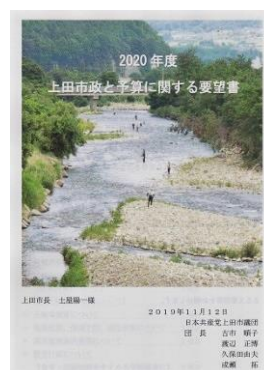
【高齢者の運転免許証返納対策事業】

質問 高齢者の運転免許証返納対策は現状でいいか。

答弁 現行の制度は、平成29年度からスタートした。事業開始から3年経過する中、改善すべきものがあるものと認識している。国や県の動向や他市町村の取組を参考にして、運転免許証自主返納対策の充実を検討していく。



上田市から「予算要望書の回答が届きました」



昨年11月12日、日本共産党上田市議団が、土屋陽一市長に2020年度予算要望書を提出し、懇談しました。内容は、重点要望のみで76項目。昨年よりは18項目増。増えた主なものとして、台風19号災害関連で8項目、安心できる公共交通、道路整備で7項目です。

この要望書について先ごろ文書で回答書がきました。

回答書が必要な方は連絡してください。